

業務に  
役立つ

～会計事務所全体のスキル向上にお役立てください～

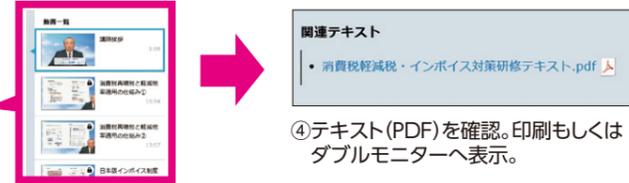
# オンラインセミナー活用講座

ミロク会計人会  
会員限定!!

## ●オンラインセミナーの受講方法



①気になるセミナーをクリック。 ②開いて概要を確認。



④テキスト(PDF)を確認。印刷もしくはダブルモニターへ表示。

③動画は項目ごとに分かれています。



⑤動画を再生する。

- 完全無料
- 24時間いつでも受講可能
- スマホでも受講可
- 職員様も受講いただけます
- テキストはHPからダウンロード

## 〈公開セミナー一覧 2020.10.13現在〉

<b>会計大将 消費税の軽減税率対応の新機能研修</b> (収録日:2019/12/20) 税理士法人なでしこ 社員 笹田 淳 氏 軽減税率制度の下での仕訳入力に当たって、令和元年7月にリリースされたACELINK NX-Pro会計大将の「消費税の軽減税率対応の新機能」について、ミロク会計人会連合会のシステム開発委員が自らの事務所での運用を踏まえ、わかり易く解説いたします。	<b>消費税</b> (収録日:2019/11/23) 税理士法人エヌズ 代表社員 野原 信男 氏 (第一部) 小山 敏 氏 (第二部) ミロク会計人会連合会の研修委員が、自らの事務所での運用を踏まえ、消費税申告に必要な基礎知識、及び、ACELINK NX-Pro会計大将、消費税申告書システムの利用上の注意点を、事例をもとにわかり易く解説いたします。	<b>所得税確定申告</b> (収録日:2019/01/29) 加藤芳和税理士事務所 税理士 加藤 芳和 氏 ミロク会計人会連合会 研修委員が、自らの事務所での運用を含め、『ACELINK NX-Pro 所得税確定申告書システム』利用のポイントを中心に、個人データの作成、決算書の作成、申告書の作成までの概要を解り易く解説いたします。
<b>財産評価 取引相場のない株式評価</b> (収録日:2018/10/19) 加藤芳和税理士事務所 税理士 加藤 芳和 氏 ミロク会計人会連合会研修委員が自らの事務所での運用を含め、『ACELINK NX-Pro 財産評価システム』利用のポイントを中心に、今回は特に「取引相場のない株式」の評価に的を絞ってデータ作成から「取引相場のない株式の評価明細書」作成までを、中会社の評価事例をもとに解り易く解説いたします。	<b>消費税軽減税率・インボイス制度対策研修編</b> (収録日:2018/05/08) 田村栄税理士事務所 所長 田村 栄 氏 本セミナーでは、顧問先様への経営の影響を確認し、必要な対策について計画的に準備いただくために、消費税軽減税率・インボイス制度の内容、変更となる事務処理、支援施策等についてわかりやすく解説いたします。	<b>法人税</b> (収録日:2018/08/07) 税理士法人北前会計 統括代表社員 中村 泰道 氏 ミロク会計人会連合会の研修委員が、自らの事務所での運用を含め、ACELINK NX-Pro法人税申告書システム利用のポイントを中心に、会社データの作成、検証、法人税申告書の作成までをわかり易く解説いたします。

オンライン  
セミナーは  
こちらから



クリック!

会計人会 オンラインセミナー

検索

<https://www.mirokukai.ne.jp/learning/>

※受講には、ID/パスワードが必要です。お忘れの方は、お手数をおかけしますが再発行手続きをお願いします。

蘇る熊本!復興からの新たな発展

開催日:2021年11月18日(木)

告知

## 第45回全国統一研修会 熊本大会

会場:ホテル日航熊本

〒860-8536 熊本市中央区上通町2-1  
TEL 096-211-1111 FAX 096-211-1175

新型コロナウイルス感染症の情報に一喜一憂する日々が続いており、誰もが1日も早い終息を願うばかりです。一方、医療従事者への感謝を忘れてはならないと思います。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

関東信越ミロク会計人会 会長 畔上 洋

### 編集後記

今年は新型コロナウイルスに翻弄された一年となってしまいました。しかし、いまだに終息の見通しはつかず感染拡大が続いています。来年がアフターコロナの時代となる事を願うばかりです。

関東信越ミロク会計人会 広報委員長 立岡幸江



ミロク会計人会  
関東信越

会報誌 第9号

# 分水嶺

2020.12.1発行

〈発行者〉  
関東信越ミロク会計人会  
〈発行責任者〉  
会長 畔上 洋  
〈編集責任者〉  
広報委員長 立岡 幸江



2020年7月9日(木)第44期定期総会を株式会社ミロク情報サービス(MJS)さいたま支社のセミナールームで開催しました。

当会は今期役員改選期でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により毎年4月頃開催している理事会は中止、7月頃開催している総会については検討を重ねました。検討を重ねた結果、出席(依頼)者を会長・副会長・委員長・監事、および数名の役員へ限定し、MJSさいたま支社のセミナールームで開催することとなりました。来賓として、MJSより今期常務執行役員となった石川哲士氏をお呼びしご出席いただきました。



当日は、緊急事態宣言解除後の開催ではありませんでしたが、検温、アルコール消毒、マスク着用の徹底、会議室は3密を避けるべく換気を行い、ソーシャルディスタンスを保ちながら、定期総会を開催致しました。また、ウィルスの飛沫(大声)を防止するため、マイクを使用し、こまめにアルコール消毒を行いました。

総会は、会員総数425名、定足数213名、本人出席13名、委任状出席234名、合計出席247名で会則22条会員の過半数以上の出席の要件に満たし、成立。

ご出席くださいました役員の皆様、また書面審議にご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

未だ治療薬やワクチンがなく、克服への道筋は見えておりませんが、来年はコロナウィルスが終息し、以前のように皆様と直接お会いできるのを楽しみにしております。未曾有の事態ではありますが、皆様のご健康と益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。ご要望やお気づきのことがございましたら、遠慮なくお申し付けください。

# 我が地域のコロナ対策

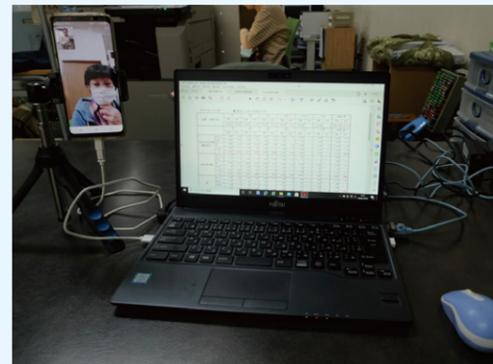
## ■埼玉地区会のコロナ対策事例 (埼玉地区会 広報委員 古橋猪久磨)

今ある機材を使ったお客様との遠隔コミュニケーションを実施しました。

- ①LINEを使っているかの確認をして友達登録をお願い。
- ②メール添付でPDFの資料を送信。(但し量はA4一枚ものを3ファイル程度まで。)
- ③LINEのビデオ通話を使いお互いの表情を確認しながら資料のプレゼンを行い打合せを実行する。時間は三十分を目途に。

緊急事態宣言中の訪問無しでの意思疎通を考えた時に思い付き実行した感染防止対策です。

打合せ内容を簡潔に伝える訓練にもなり、お客様も顔が見えることで遠隔でのコミュニケーションの敷居が一気に下がった感があります。(おまけ) お客様と事務所の月例会議を七割ZOOMでWEB化。急速な効率化出現。訪問可能となった現在も遠隔を積極利用し訪問時にはじっくりと相談業務を行う体制に変化することが可能となりました。



●遠隔コミュニケーションの様子

## ■茨城地区会のコロナ対策事例 (茨城地区会 広報委員 戸澤淳子)



●サーキュレーターとウイルス除去薬

現在、事務所では通常業務を行っております。職員は全員マスク着用とアルコール消毒液を設置し、ウイルス対策を行っております。また、来客用のマスクも常備しております。

電ヶ崎支部ではコロナウイルス対策として、入口にアルコール消毒液と体温計を設置し、忘れた方様にマスクを準備しております。その他、ウイルス除去薬の設置することでウイルス対策を行い、窓を開け、サーキュレーターも利用することで空気の循環を行っております。理事会は集合型からZoomを利用したりリモート型に切り替え、例会では受付でフェイスシールドとマスクを着用しています。座席は長机に一人、対面は交互になるように設置し、間隔を取ることでソーシャルディスタンスを保っています。



●ウイルス対策グッズ



これらの対策によりコロナウイルスの感染を防いでおります。市内の様子としては飲食店の集中検査実施、感染拡大防止を目的とした「いばらきアampieちゃん」という茨城県独自の取り組みを行っております。これらの取り組みにより、病床稼働率や新規陽性者数が減少し、対策ステージ3からステージ2に緩和されました。

## ■栃木地区会のコロナ対策事例 (栃木地区会 広報委員 遠井洋子)

東京オリンピック開催への期待とともに迎えた令和2年でしたが、未知の感染症がもたらす脅威により私たちの暮らしは一変しました。マスク着用や手洗いうがいの励行は私たち日本人にとってさほどの苦痛ではありませんが、旅行・観劇等娯楽や夜の飲食自粛・制限などはストレスが大きいと思います。

私たち税理士にとって、新型コロナウイルスに感染することは事務所の休業に直結するとともに顧問先、従業員への影響は計り知れません。従って十分な対策が不可欠となります。しかし、栃木県では10月30日現在総感染者数484名、宇都宮市114名となっていますが約60%が外国籍の方々ということで正直緊迫感はありません、皆様のご参考になるかは分かりませんが私の周囲のコロナ対策と状況をお伝えします。

当事務所ですが、基本的に月次監査にお伺いする方法をとっていますし少人数ということもあり室内のマスク着用はありませんが消毒液及び非接触型の体温計を利用するとともに、めがね式とゴム仕様のフェイスシールドを準備しました。私の場合、コロナ禍で減少したとはいえ大宮へ行く機会が多く交通機関での密が心配でしたが「えきねっと」を利用することで自由席より割安で利用できる新幹線グリーン車は今でもほとんど貸切状態です。最後に響きかもしれないが外での飲食については、宇都宮市では30%のプレミアムが付いたチケットを感染対策を行っている店舗に限り利用できる条件で販売しましたので様子を見ながら少しずつ楽しんでいます。

インフルエンザの季節が近づき、さらに不安が増すところですが予防接種を受け、出来る範囲の対策を続けようと考えています。



●ウイルス対策グッズ



●宇都宮市のプレミアムチケット



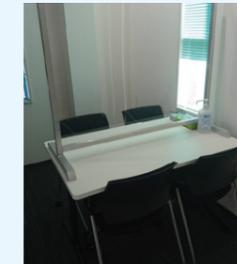
●貸切状態の新幹線

## ■群馬地区会のコロナ対策事例 (群馬地区会 広報委員 向田 靖)

働き方改革推進支援助成金、IT補助金等、コロナ対策用の補助金助成金を活用し、事務所内のネットワークを仮想化環境に再構築を行いました。仮想環境を構築することで、事務所内のサーバにある共有ファイル、ACELINKNX-Proを自宅、外出先でも使用可能となり、職員のテレワークの推奨をすすめています。テレワークは交代制で行い、テレワーク時の困ったことなども随時フィードバックを行い、業務の見直しを行っています。



●ウイルス対策グッズ



●応接室にアクリル板を使用

Zoom、Teams等のツールを使用したウェブ会議を活用した。主に県外との顧客との打ち合わせに使用し、コロナ感染のリスクを軽減しました。

事務所入り口には、消毒液を設置。入退室の際には、手の除菌を徹底した。また、応接室にも消毒液を常備し、アクリル板の設置、フェイスガードも使用できるように準備を行いました。これらの対策により、コロナ感染を防いでいます。

## ■長野地区会のコロナ対策事例 (長野地区会 広報委員 立岡幸江)

長野県内の会計事務所で行われているコロナ対策ですが、松本市にある中村会計事務所様では、今年の3月頃より受付入口、面会スペースにてクリアシートでの仕切りをして飛沫対策をしている他、icompassリモートPC2を利用した従業員のテレワークを行っています。

さらに先生から従業員へフェイスシールドなども配布されており万全の対策を講じております。



●受付・面会スペースに飛沫防止シートを設置



●取材に応じて下さった中村会員 (松本市)

## ■新潟地区会のコロナ対策事例 (新潟地区会 広報委員 笠輪 浩)

新潟ではマスク着用はもちろんのこと、各店舗、事務所等の入口にはアルコール消毒液を設置し、場所によっては検温も行いウイルス対策を行っています。また今まで使用していたトイレのジェットタオルは全て使用を中止しています。



●非接触型の検温計



●ウイルス対策グッズの設置

応接室等面談を行う場所においては、仕切り版を設置し飛沫感染を防止しています。



●応接室にアクリル板を設置

会議・研修会等を行う場合はマスク着用、入室前の検温、手指消毒、参加者名簿を記載し万全を期しています。



●ウェブ配信の様子

また税理士会長岡支部では、研修会・例会等においてウェブ配信も同時に行い、参加者人数を減らし、ソーシャルディスタンスを保ち密とならないよう努めています。

以上のような対策により、ウイルス感染を防止しています。新潟では現在あまり感染者は出ていませんが、「油断せず」今後冬に向かってコロナとインフルエンザのダブル流行とならないよう注意したいと思っています。